

▼7月21日に開催されたひろせ祇園祭の神輿。背後の山は月山富田城跡の三の丸。

第25回全国山城サミット安来大会&第7回戦国尼子フェスティバルを開催

全国に向けて山城サミット

地元で愛されるお城

威勢の良い掛け声とともにまちを練り歩く祇園祭の神輿^{みこし}。神輿が通過する家々の間からは、月山富田城跡が見えます。

お城はそのまちのシンボルと言われます。富田城跡は、標高190メートルの月山を中心に周辺の丘陵一帯に築かれた国内有数の規模を誇る山城です。山全体に広がる巨大な山城であるが故に月山富田城と呼ばれ、ま

ちの象徴となっています。

市は、富田城跡の文化財としての価値を高め、また、観光資源として活用しようとして平成27年度から5カ年計画で整備を進めています。木々に覆われた山城は、石垣や曲輪^{まがしほ}などが露見し、城郭らしい姿を現しつつあります。

この富田城跡は、国内を代表する戦国時代の山城として市外・県外からも大きな関心が寄せられています。

全国から注目

全国山城サミット安来大会

今秋には富田城跡を舞台に二つの大きなイベントを開催します。このイベントには市外をはじめ、全国から多くの皆さんが参加します。

山城の関係者やお城ファンが集う「全国山城サミット安来大会」には約50人の自治体職員が参加。山城を活用した地域活性化や城の保存などについて交流

全国山城サミット安来大会

9月24日(月・振) 10:00～16:00
総合文化ホール「アルテピア」

サミット参加には事前に申し込みが必要です。

南側から月山富田城跡を撮影。三の丸の石垣を確認することができます。





を深めます。このサミットに参加する米子市文化振興課の濱野浩美さんは語ります。「富田城に入城した吉川広家が、本格的に石垣を備えた米子城を築城しました。今までは県が異なるためその意識は薄かったのですが、近ごろは富田城と米子城の両方をセットで見学する人が

増えている気がします」。米子城は現在、発掘調査と併行して整備基本計画づくりに取り組んでいるとのこと。「整備が先行している富田城跡がよい事例となつて整備に対する米子市民の理解と関心が高まりました」と、今後の連携にも期待を寄せます。

▲京羅木山から月山富田城跡を望む。整備が進み曲輪がよく分かるようになりました。

▶ 5年前の戦国尼子フェスティバルの様子。武者行列の参加者がステージに集合します。行列には地元の皆さんをはじめ、松江市、奥出雲町、兵庫県上郡町、米子市、萩市、益田市、滋賀県甲良町、飯南町、浜田市などから応援が駆けつけます。



いざ、
戦国尼子フェスティバルへ
5年に一度開催し、今回が7回目となる戦国尼子フェスティバル。最大の見どころは、手づくり甲冑などを着た武者たちが街中を練り歩く武者行列です。昨年度の「手づくりよろい兜教室」で新たに製作された甲冑をまとった武者など、総勢300人がまちを行進します。
この武者行列には、尼子氏ゆかりの地や鎧づくりなどで交流を深めたまちなど、全国各地からも応援武者が駆けつけます。兵庫県上郡町からは約50

「全国山城サミット安来大会では、全国の山城ファンにそれぞれの城跡の魅力をたっぷり堪能してほしいです」と話す濱野さんはサミット当日、会場で米子城跡をPRします。
整備が進む富田城跡は、山陰の中世史や国内の城郭史を語るうえで貴重な遺構であると、全国の関係者から注目されています。



米子市文化振興課
文化財室主任
濱野浩美さん

人の武者が参加。同町赤松地区村づくり推進委員会会長の古正好晴さんは「7年前に出雲尼子を興す会の皆さんによろい兜づくりを指導してもらい、今では100領を製作しました。これを機に地元の白旗城まつりでは武者行列を行うようになり、年々来場者が増えています。今回は、安来の皆さんに、これだけの規模になったということを見ていただきたいですね」と話します。
また、「富田城跡の整備が進んでいると聞いていますので、同じ山城の白旗城（国指定史跡）の参考にねば」と、前日にはみんなで見学に行く予定です」と、富田城跡整備にも注目しています。



赤松地区
村づくり推進委員会
会長 古正好晴さん

開催まで1カ月となった全国山城サミット安来大会と戦国尼子フェスティバル。皆さんもいざ、月山富田城跡へ。
各イベントの詳細は次ページで紹介しています。





	第7回 戦国尼子フェスティバル	第25回 全国山城サミット安来大会
期 日	9月23日(日・祝)	9月24日(月・振)
内 容	武者行列 9:45 出陣の儀 10:00～11:30 行列 (広瀬小学校～広瀬絃センター)  ステージイベント 11:00～15:30・広瀬絃センター前ステージ 三日月の影朗読、尼子太鼓、武者行列紹介等、岡山城鉄砲隊演武、甲冑ファッションショー、歴史トークショー(松村邦洋さん、小日向えりさん、長谷川ヨシテルさん、晴野未子さん)    小日向えりさん 長谷川ヨシテルさん 晴野未子さん 戦国特産市 10:00～16:00・広瀬絃センター前 地元食材を使った料理や特産品をはじめ、戦国ゲームのブースなどが出展します。	全国山城サミット 10:00～16:00・総合文化ホール「アルテピア」 10:25～ 基調講演 「月山富田城の魅力と楽しみ方」 小和田哲男氏 (日本城郭協会会長) 11:30～ 講演1「山城の歩き方」 萩原さちこ氏(城郭ライター・編集者) 13:00～ 講演2「縄張から山城を読み解く」 中井均氏(滋賀県立大学教授) 13:35～ 松村邦洋さん トークショー 14:20～ パネルディスカッション 「山城の魅力と楽しみ方」 15:40～ サミット宣言、次期開催地挨拶  
関 連 イ ベ ン ト	幸盛祭 7:00～ 安来市歴史資料館から山頂を目指して駆け上がる幸盛マラソンと歩いて登頂する鹿介ウォークがあります。 チャンバラ合戦 in 月山富田城 11:00～15:00・広瀬絃センター前 岐阜県可児市(次期サミット開催地)の協力で、チャンバラ合戦を開催します。 戦国尼子フォトコンテスト 第7回戦国尼子フェスティバルを題材にしてフォトコンテストを開催します。 応募 締め切り:10月31日	山城交流ブース(全国山城紹介、特産品販売など) 9:00～16:00・総合文化ホール「アルテピア」 全国の山城の情報を得たり、各地の方と交流したりとお楽しみください。 史跡見学会(受付終了) 月山富田城コース 
別 日	9月22日(土) 尼子一族全国大集会 15:30～20:30・安来節演芸館	9月23日(日)祝 史跡見学会 (受付終了) 月山富田城コース / 京羅木山、勝山コース
問	広瀬地域センター TEL 23-3201	文化財課 TEL 23-3240





第25回全国山城サミット安来大会 第7回戦国尼子フェスティバル

9月23日の武者行列順路



行列順路 広瀬小学校校庭→広瀬交流センター→本町通り→
富田橋→広瀬姫センター前河川敷特設ステージ

9月23日・24日の交通案内

【9月23日：戦国尼子フェスティバル】

●駐車場：会場周辺に臨時駐車場（4カ所）を設けます。案内表示にしたがって駐車ください。駐車場から会場へはシャトルバスを運行します。

飯梨川河川敷（左岸・右岸） / 広瀬中学校 / 広瀬中央公園

●臨時シャトルバス：JR 安来駅＝総合文化ホール＝会場間を無料シャトルバスが運行します。

【9月24日：全国山城サミット安来大会】

●駐車場：総合文化ホール「アルテピア」、市役所安来庁舎

●臨時シャトルバス（無料）：JR 安来駅＝市役所安来庁舎＝会場

【共通】

●両日ともイエローバス臨時便（1台）が JR 安来駅＝広瀬姫センターを3往復運行します。（無料、安来節演芸館経由）

安来駅発 9：30、12：35、14：20

広瀬姫センター発 10：00、13：05、14：45

※ 9月23日は交通規制のため三日月公園発着になります

道の駅広瀬・富田城 がリニューアル

改修中の広瀬姫センターは9月からリニューアルオープンする予定です。同センター内の飲食店も同日に営業を開始します。

うまのりばば 馬乗馬場を公開します

整備を進めてきた富田城跡の曲輪・馬乗馬場の見学が9月から可能になります。また、広瀬姫センター後ろから太鼓壇への見学路も利用いただけます。

